

第18回長野県緩和医療研究会

2022年11月3日(木・祝) 14:00~17:00

ハイブリッド開催

参加無料

会場でご参加の場合

信州大学医学部附属病院
外来棟 4階 大会議室

〒390-8621 長野県松本市旭 3丁目1-1



病院正面玄関奥のエレベーター (EV) を
ご利用ください。

(外来駐車場をご利用の場合は、別途200円が必要です。)

オンラインでご参加の場合

Zoom を利用
(定員300名)

事前
申込制

下記 QRコード
もしくは URL よりお申込みください。

【メ切】2022年10月27日(木)



<https://forms.gle/MgA22VhjXJBeRxXT8>

Zoomへのアクセス方法は
お申込み後にメールでご案内いたします。

特別講演 12:30~14:00

『抗がん剤治療中の患者さんとご家族のケア』

大西 秀樹 先生(埼玉医科大学 精神腫瘍科 教授)

参加
無料

主催:長野県緩和医療研究会 代表世話人 信州大学医学部附属病院 間宮 敬子
当番世話人 伊那中央病院 竹内 信道

お問合せ:信州大学医学部附属病院 緩和ケアセンター TEL:0263-37-3562 E-mail:pct@shinshu-u.ac.jp

※日本緩和医療薬学会「緩和薬物療法認定薬剤師」単位申請中

タイムスケジュール

<一般演題>

14 : 00～14 : 50 一般演題 1

15 : 00～15 : 50 一般演題 2

16 : 00～16 : 50 一般演題 3

16 : 50～ 閉会の挨拶

長野県緩和医療研究会 代表世話人
信州大学医学部附属病院 間宮 敬子

一般演題

一般演題 1

1-1 当院における大腸ステント留置術の検討

長野中央病院 消化器内科 桑原蓮

1-2 緩和ケア病棟新規開設後 2 年間の患者動向について

社会医療法人抱生会 丸の内病院 緩和ケア内科 栗崎功己

1-3 腸閉塞を呈した卵巣がん終末期患者への多職種での“食べること”への支援

社会医療法人抱生会 丸の内病院 リハビリテーション部 牛丸憲史

1-4 当院における転移性骨腫瘍（骨転移）患者に対する Phase 毎による骨転移治療の実態調

査

長野赤十字病院 薬剤部 小林雅人

1-5 終末期家族の苦悩の理解と看取りまでのアプローチ

医療法人愛和会 愛和病院 診療部 新井真由美

一般演題 2

2-1 外来化学療法中に生じる食欲不振について栄養士と協働した取り組みを通して

飯田市立病院 田村仁司

2-2 強オピオイドによる副作用出現時に投与量を調節した症例の検討

特定医療法人 新生病院 診療協力部 薬局課 佐藤成美

2-3 当院緩和ケア病棟でのプロナンセリン貼付剤（ロナセンテープ®）の使用経験

長野医療生活協同組合 長野中央病院 総合診療科 河野絵理子

2-4 プブレノルフィンからフェンタニルへオピオイドスイッチングをおこなった 2 症例

信州大学医学部附属病院 信州がんセンター 緩和部門 田中成明

2-5 がん終末期の「食べる」を支えること

医療法人愛和会 愛和病院 診療部 丸山みどり

一般演題3

3-1 患者の意思を尊重した関わりを通して

医療法人愛和会 愛和病院 診療部 勝山亮子

3-2 当訪問看護ステーションにおける在宅緩和ケアの取り組み

長野医療生活協同組合 訪問看護ステーションながの 徳竹京子

3-3 看取りに間に合わなかった家族の反応とその対応

長野医療生活協同組合 長野中央病院 緩和ケア病棟 山口遼子

3-4 当院における苦痛スクリーニングの現状調査と今後の課題

信州大学医学部附属病院 看護部 百瀬華子

3-5 がん終末期過活動型せん妄患者 10 症例にブロンセナリン経皮吸収型製剤を使用経験

地方独立行政法人 長野市民病院 緩和ケア内科 久保佳子